

## 平成21年3月期 決算短信

平成21年5月11日

上場取引所 東大

上場会社名 マルシェ株式会社

コード番号 7524 URL <http://www.marche.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷垣 雅之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川角 茂樹

定時株主総会開催予定日 平成21年6月21日

配当支払開始予定日

TEL 06-6624-8100

平成21年6月22日

有価証券報告書提出予定日 平成21年6月22日

(百万円未満切捨て)

## 1. 21年3月期の連結業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	17,658	△4.9	217	△63.9	217	△65.3	90	—
20年3月期	18,559	△6.2	602	△40.3	627	△38.9	△1,015	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
21年3月期	10.80	—	1.4	2.1	1.2
20年3月期	△120.94	—	△14.1	5.8	3.2

(参考) 持分法投資損益 21年3月期 一百万円 20年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	10,885	6,474	59.4	770.36
20年3月期	9,554	6,616	69.2	787.23

(参考) 自己資本 21年3月期 6,471百万円 20年3月期 6,613百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年3月期	576	△1,452	1,417	1,784
20年3月期	657	538	△1,008	1,242

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
20年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	201	—	2.8
21年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	201	222.2	3.1
22年3月期 (予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		106.1	

## 3. 22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	8,700	△1.7	200	△3.9	200	△4.7	60	△65.3	7.14
通期	17,600	△0.3	500	129.9	490	125.0	190	109.5	22.62

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社 (社名 ) 除外 — 社 (社名 )

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、17ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4. 会計処理基準に関する事項」及び20ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期 8,550,400株 20年3月期 8,550,400株  
② 期末自己株式数 21年3月期 150,380株 20年3月期 150,044株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、28ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

#### (参考)個別業績の概要

1. 21年3月期の個別業績(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期	17,054	△5.9	277	△60.2	251	△65.4	137	—
20年3月期	18,133	△6.9	696	△36.4	728	△34.6	△796	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期	16.41	—
20年3月期	△94.79	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期	11,158	6,826	61.2	812.36
20年3月期	9,791	6,921	70.7	823.62

(参考) 自己資本 21年3月期 6,823百万円 20年3月期 6,918百万円

2. 22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	8,400	△2.2	200	△13.8	200	△15.8	70	△65.9	8.33
通期	17,000	△0.3	500	80.1	500	98.7	200	45.1	23.81

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在の将来に関する計画及び前提条件並びに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々なリスクや不確定要因によって予想数値と大幅に異なる場合があります。

# 1. 経営成績

## (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国発の金融危機の混迷に端を発した世界的金融不安により、国内においても企業収益が急激に悪化、雇用情勢にも大きな影響を与え、深刻な景気後退局面を迎えております。

外食産業におきましても、この様な経済情勢を背景に個人消費は生活防衛意識が益々強まり、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

この様な事業環境の下、当社グループでは、「既存店の立直し」を最重要課題として“本物を”、“おいしく”、“ちゃんと”を基本方針に、有機野菜、減農薬野菜、無投薬飼育された畜産物、天然の魚、無添加食材等これらの食材を使った料理を最高の状態で調理してお出しする取り組みを行ってまいりました。

これらのコンセプトを訴求した業態として、海鮮居酒屋「海心丸」を、新規出店で3店、大型店舗の業態変更として6店を出店いたしました。

また、その他新規業態として、こだわりの豚料理専門店「豚料理ごんまる」やスペイン風立飲み居酒屋「ソルビバ・パール」などを開発し、オープンいたしました。

また、讃岐うどんの(株)めりけんやと業務提携し、居酒屋メニューにこだわりのうどんメニューを加えるとともに、既存店舗を利用しての昼食営業も一部店舗で実験的に行っております。

その他新しい業態や事業の開発にも力を注ぎましたが、その結果、人材育成が充分に行き届かなかったり、業態の多様化に伴い関連業務がより煩雑化するなどの影響により、各業態毎のサービスやメニューの特徴を十分に打ち出すことが出来ませんでした。

### 【当連結会計期間の概況】

	前連結会計年度 〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成20年3月31日〕		当連結会計年度 〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕		対前期比	
					増減	伸率(%)
売上高(百万円)	18,559		17,658		900	4.9
営業利益(百万円)	602		217		384	63.9
経常利益(百万円)	627		217		409	65.3
当期純利益(損失)(百万円)	1,015		90		1,106	-
1株当たり当期純利益(損失)	120円94銭		10円80銭		131円74銭	-

結果として連結売上高は176億58百万円で、特に繁華街の大型店舗を中心に来店客数の大幅な減少により前年同期比9億円・4.9%の減となりました。

利益面におきましては、オペレーションの効率化による人件費の削減や販売促進費、水道光熱費などの固定費の圧縮に努めてまいりましたが、売上高の減少の影響を補うことが出来ず、連結営業利益は2億17百万円で前年同期比3億84百万円・63.9%の減、連結経常利益は2億17百万円で前年同期比4億9百万円・65.3%の減となりました。

また不採算店舗の閉鎖等による固定資産除却損67百万円や減損損失1億24百万円等を特別損失に計上した結果、連結当期純利益は90百万円(前連結会計年度は10億15百万円の損失)となりました。

## 【グループ売上高の状況】

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度		増 減	
	〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成20年3月31日〕	構成比	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	構成比	増 減	増減率
《料飲部門》		%		%		%
酔 虎 伝	3,866,292	20.8	3,307,349	18.7	558,942	14.5
八 剣 伝	5,176,344	27.9	4,844,734	27.5	331,609	6.4
居 心 伝	2,408,720	13.0	2,209,160	12.5	199,559	8.3
そ の 他	2,609,864	14.1	2,737,937	15.5	128,072	4.9
海 心 丸	162,453	0.9	643,433	3.6	480,980	296.1
ごちそうマルシェ	405,139	2.2	293,848	1.7	111,290	27.5
海 鮮 マ ル シ ェ	331,278	1.8	170,985	1.0	160,292	48.4
楽 待 庵	272,907	1.5	269,543	1.5	3,364	1.2
八 右 衛 門	213,582	1.1	197,308	1.1	16,274	7.6
串 ま ん	164,640	0.9	162,040	0.9	2,600	1.6
八 縁	181,615	1.0	139,122	0.8	42,492	23.4
里 山 の 食 卓	155,868	0.8	158,109	0.9	2,241	1.4
有 機 茶 寮	103,670	0.6	94,638	0.5	9,031	8.7
ソ ル ビ バ	58,919	0.3	113,309	0.7	54,389	92.3
小 売 店	211,880	1.1	212,168	1.2	288	0.1
そ の 他	347,907	1.9	283,427	1.6	64,480	18.5
料飲売上高	14,061,221	75.8	13,099,182	74.2	962,038	6.8
《F C 部門》						
ロイヤリティ等売上計	924,243	5.0	880,533	5.0	43,709	4.7
《商品部門》						
食 材 等 販 売	2,304,097	12.4	2,318,619	13.1	14,522	0.6
酒 類 等 販 売	752,091	4.1	699,305	4.0	52,786	7.0
食材、酒類等販売売上高	3,056,188	16.5	3,017,924	17.1	38,264	1.3
《その他部門》						
完 成 工 事 高	123,833	0.7	238,440	1.3	114,606	92.5
その他部門売上高	393,594	2.0	422,040	2.4	28,446	7.2
その他部門売上高	517,428	2.7	660,481	3.7	143,053	27.6
合 計	18,559,082	100.0	17,658,122	100.0	900,959	4.9

## 料飲部門の販売の状況

当社グループにおける、料飲部門の売上高は、130億99百万円で、前期比6.8%の減少となりました。

新鮮な魚介類をお値打ち価格で提供する海鮮居酒屋「海心丸」、「ソルビバカフェ」を出店した「ソルビバ」業態は増収となりましたが、その他ほとんどの業態の落ち込みの影響で前期を下回りました。

## F C 部門の販売の状況

当社グループにおける、F C 部門の売上高は、フランチャイズ契約に基づく当社のロイヤリティ等の売上高で、その売上高は8億80百万円で、前期比4.7%の減少となりました。

加盟店の期末店舗数が3店舗減少したことや加盟店の売上減少に伴うロイヤリティ収入の減少および販売促進ツール等の加盟店に対する販売の減少等によるものであります。

## 商品部門の販売の状況

当社グループにおける、商品部門の売上は、フランチャイズ加盟店及びサプライヤーに対する食材、酒類等の販売であり、その売上高は30億17百万円で前期比1.3%の減少となりました。

主な内訳は、食材等の販売は23億18百万円で前年同期比14百万円・前期比0.6%の増、酒類等の販売は6億99百万円で前年同期比52百万円・前期比7.0%の減でありました。

【グループ業態別出退店の状況】

			前連結会計年度					当連結会計年度				
			〔自 平成19年4月 1日〕 至 平成20年3月31日〕					〔自 平成20年4月 1日〕 至 平成21年3月31日〕				
			期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数 増減数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数 増減数	
直営店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	41	0	1	40	1	40	2	5	37	3
		八 剣 伝	134	8	10	132	2	132	4	15	121	11
		居 心 伝	41	6	2	45	4	45	2	1	46	1
		八 縁	6	2	0	8	2	8	1	2	7	1
		串 ま ん	5	2	1	6	1	6	1	1	6	0
		ごちそうマルシェ	9	0	3	6	3	6	0	2	4	2
		八 右 衛 門	5	0	0	5	0	5	0	0	5	0
		海 心 丸	0	2	0	2	2	2	9	0	11	9
	そ の 他	12	4	4	12	0	12	4	5	11	1	
	計	253	24	21	256	3	256	23	31	248	8	
	(株)ノモス	里 山 の 食 卓	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
有 機 茶 寮		1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
ソ ル ビ バ		1	0	0	1	0	1	1	0	2	1	
計	3	0	0	3	0	3	1	0	4	1		
小 計	256	24	21	259	3	259	24	31	252	7		
加盟店	マルシェ(株)	酔 虎 伝	32	0	1	31	1	31	1	5	27	4
		八 剣 伝	436	15	39	412	24	412	24	26	410	2
		居 心 伝	15	0	3	12	3	12	0	1	11	1
		そ の 他	0	5	0	5	5	5	4	0	9	4
小 計	483	20	43	460	23	460	29	32	457	3		
合 計	739	44	64	719	20	719	53	63	709	10		

料飲店の出店及び退店の状況

当社グループ全店の店舗数は、新規出店は53店、退店は63店で、当期末において709店となりました。

【直営料飲店の出店及び退店の状況】

当社グループにおける、直営料飲店の店舗数は、252店で前期末店舗数比較で7店の減少となりました。主な増減の内訳は「海心丸」が新規出店9店で9店の増加、「八剣伝」が出店4店、退店15店の差引き11店の減少、「酔虎伝」が出店2店、退店5店で差引き3店の減少、「居心伝」が出店2店、退店1店の差引き1店の増加、「八縁」が出店1店、退店2店の差引き1店の減少などがあります。

フランチャイズ加盟店の出退店の内訳は、新規出店29店、退店32店で、当期末において457店となり、前期末店舗数比較で、3店の減少となりました。

## 【次期の見通し】

次期の見通しにつきましては、世界的な金融経済危機により景気後退が進んでおり、国内におきましても、企業収益の悪化による設備投資の抑制や雇用情勢の悪化、個人消費の低迷など引き続き、厳しい状況が続くものと思われま

す。外食業界におきましては、消費者のライフスタイルが変化する中で、業種を越えた競合他社との競争やデフレの進行による価格競争の激化により、当社グループを取巻く経営環境は更に厳しさを増すものと予想されます。

このような状況の下、当社グループでは「心の診療所づくりを通してみんなを幸せにしよう」を目的とし、「幸せの種と一緒に咲かせましょう」をスローガンに、もう一度既存店の立直しに注力し“活気あふれるお店”づくりを目指してまいります。

次期業績は以下の通り見込んでおります。

## 【連結】

連結売上高	17,600 百万円	(前期比 0.3 %減)
連結営業利益	500 百万円	(前期比 129.9 %増)
連結経常利益	490 百万円	(前期比 125.0 %増)
連結当期純利益	190 百万円	(前期比 109.5 %増)

## 【個別】

売上高	17,000 百万円	(前期比 0.3 %減)
営業利益	500 百万円	(前期比 80.1 %増)
経常利益	500 百万円	(前期比 98.7 %増)
当期純利益	200 百万円	(前期比 45.1 %増)

## (2) 財政状態に関する分析

## 資産、負債、純資産の状況に関する分析

(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減
資産の部	9,554	10,885	1,330
負債の部	2,938	4,411	1,472
純資産の部	6,616	6,474	142

当連結会計年度末における資産は108億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ、13億30百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加11億81百万円、有形固定資産の増加1億9百万円によるものであります。負債総額は44億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ、14億72百万円増加いたしました。主な要因は借入金の増加16億46百万円によるものであります。

また、純資産につきましては、剰余金の配当など、利益剰余金の減少1億10百万円等により前連結会計年度末に比べ1億42百万円減少し、64億74百万円となりました。

## キャッシュ・フローの状況に関する分析

(単位：百万円)

項目	20年3月期	21年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	657	576	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	538	1,452	1,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,008	1,417	2,426
現金及び現金同等物の増減額	198	541	342
現金及び現金同等物の期末残高	1,242	1,784	541

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが5億76百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが14億52百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが14億17百万円の収入となったことにより、前連結会計年度末と比べて5億41百万円増加し、17億84百万円となりました。

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動の結果、増加した資金は5億76百万円であります。これは主に税金等調整前当期純利益2億23百万円の計上に加えて、減価償却費5億99百万円、減損損失1億24百万円等によるものであります。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

投資活動の結果、減少した資金は14億52百万円であります。これは主に定期預金の預入による支出6億40百万円、有形固定資産の取得による支出9億5百万円によるものであります。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

財務活動の結果、増加した資金は14億17百万円であります。これは主に短期借入金及び長期借入金の借入による収入20億円、配当金の支払による支出2億円によるものであります。

この結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物は5億41百万円増加し、現金及び現金同等物の期末残高は17億84百万円となりました。

なお、当グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	第35期	第36期	第37期
	19年3月期	20年3月期	21年3月期
自己資本比率(%)	64.6	69.2	59.4
時価ベースの自己資本比率(%)	73.8	68.1	51.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	103.8	51.3	338.7
イタレスト・カバーレージ・レシオ(倍)	82.7	73.5	214.2

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

イタレスト・カバーレージ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 第35期より連結財務諸表を作成しているため、それ以前については記載しておりません。

### ( 3 ) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識し、収益に応じて積極的に還元していきたいと考えております。

今後の利益配分に関しましては、将来の事業展開や経営体質の強化の為の資金を確保しつつ、配当金に関しては、基準配当金額を設定するとともに、一定の経営成績が得られた場合には配当性向を勘案して利益還元を行うこととしていくことを基本方針といたします。

基準配当金額は年間 18円

一定の経営成績が得られた場合の目標配当性向 30%以上

また内部留保資金につきましては、新規出店や店舗改装などの設備投資等に重点配分し企業価値の増大を図ることにより、長期的な安定化経営と株主への利益還元の増加につなげていきたいと考えております。

なお、当社は、取締役会の決議により剰余金の配当を行うことが出来る旨及び毎年9月30日を基準日として中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

また、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行う方針です。

当期末の配当につきましては、厳しい事業環境ではありますが既にお知らせしております通り期末配当は、一株につき12円を予定しております。

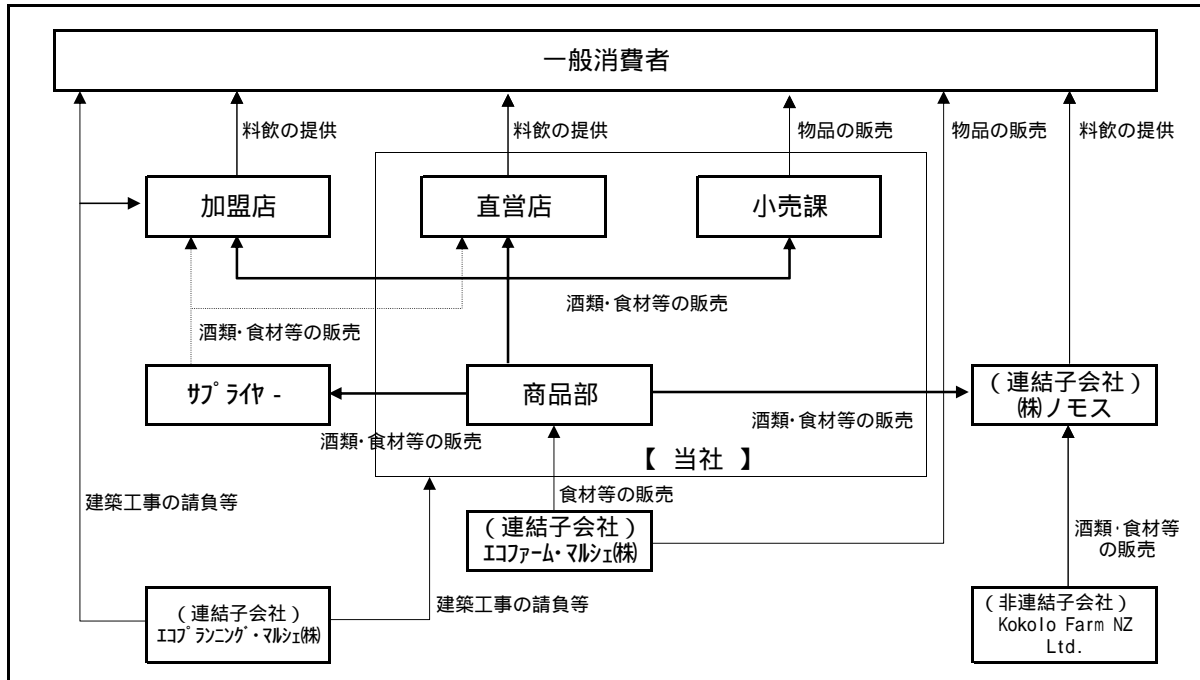
次期の配当につきましては、当期の配当を継続することを予定しております。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社4社により構成されており、居酒屋チェーン(フランチャイズ事業を含む)を中心に展開する外食事業を主な内容としております。

当社グループの概要を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

事業系統図



当連結会計年度において、LITTLE SUE CORPORATION LTD はKokolo Farm NZ Ltd.に社名変更いたしました。

事業系統図

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の割合		関係内容
				所有	被所有	
(連結子会社) イコfarm・マルシェ(株) (注)1	大阪市中央区	10,000千円	農作物及び農作物加工品の生産販売等	100%	-	役員の兼任あり
(連結子会社) (株)ノモス (注)2.3	大阪市中央区	10,000千円	飲食店の経営 (直営飲食店 3店舗)	100% (100%)	-	役員の兼任あり
(連結子会社) イコプランニング・マルシェ(株)	大阪市中央区	8,000千円	建築工事の請負等	62.5%	-	役員の兼任あり

- (注) 1. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成21年3月31日現在で407,156千円となっております。  
 2. 債務超過の会社であり、債務超過額は平成21年3月31日現在で500,425千円となっております。  
 3. 議決権の所有割合の( )内は、間接所有割合で内数であります。

## 3. 経営方針

### (1) 経営の基本方針

当社グループは、居酒屋チェーンを中心に展開する企業として、「心の診療所を創造する」を経営理念に掲げております。これは、飲食事業を中心として、お客様同志の健全なコミュニケーションのお役立ちをし、希薄化しつつある人々の絆を深め、地域社会に貢献することを目的としております。

### (2) 目標とする経営指標

当社は、これまで主に経営の安全性と効率性を経営目標としてきましたが、企業価値をより一層高めていくために、当面は下記の指標を目標といたします。

株主資本比率(経営の安定性)	・・・60%以上
売上高経常利益率(経営効率の改善)	・・・7%以上
株主資本利益率(資本効率の改善)	・・・10%以上
投資収益率(店舗等への投資利回り)	・・・年率33%以上

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、「食を提供する企業としてお客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業となる」ことを目指し、皆様に愛され、信頼されるお店づくりを目指してまいります。

また、持続可能な会社になりたいという想いから「健康と環境を経営の根幹とする」という決意のもと様々な経営課題に取り組んでまいります。

#### 営業戦略

##### (1) お客様満足度の向上

お客様に信頼されお役立ちできる社員の育成のために、社員教育を再徹底し、お客様サービスとオペレーション技術の向上等を図ってまいります。

##### (2) 競争力の強化

ブランド・アイデンティティーの向上を目指し、業態別コンセプトを明確化することにより、既存店舗の競争力を強化いたします。

##### (3) 収益力の向上

売上高のみならず、収益の確保・拡大を最重要課題と位置づけ、経営資源の集中を図ります。店舗のスクラップアンドビルドの基準を明確にし、不振店への対応を早めます。また、魚・野菜・米などの生産者との直接取引の拡大と推進により、原価の低減を図ります。その他、社員の独立支援を継続して行うとともに、新規加盟開発を促進いたします。特に、まだ開発数の少ない関東地区を重点的に進め、FC割合を高めてまいります。

#### 食の安全等に対する方針

鳥インフルエンザやBSE問題を契機に「食の安全」に対する関心がさらに高まり、表示の厳格化が求められております。お客様に安心して飲食していただけるよう、食材の調達をはじめあらゆる面での気配りを行ってまいります。

またこの他、国内食料自給率の低下や食品添加物、農作物に対する残留農薬の問題などにも、生産者との直接取引や生産段階・仕入段階での厳正なチェック体制を取り入れるなど、積極的に取り組んでまいります。

このような取り組みの下、今後健康と環境に軸足を置いた食材の導入、メニューの提案を積極的に展開してまいります。

#### 環境問題等に対する方針

地球の温暖化、森林伐採による砂漠化、地下資源の枯渇など様々な「環境問題」に対し、「心と身体と地球を健康に」を合言葉として環境に配慮したお店づくりを目指してまいります。

具体的には現在進行中の「愛のマイ箸1億人運動」をはじめ、エコアクションの一環としてエコキャップの収集やリサイクルによるゴミ削減など知恵やアイデアを結集し、当社グループ一丸となって取り組んでまいります。

#### ( 4 ) 対処すべき課題

当社グループを取巻く経営環境は、消費者のライフスタイルが変化する中で、業種を越えた競合他社との競争やデフレの進行による価格競争の激化により、更に厳しさを増すものと予想されます。

このような状況の下、当社グループでは「信頼の回復」をテーマに「食を提供する企業として、お客様から信頼され、お客様のお役に立ち、そして社員が誇りを持って働ける企業」を目指します。基本に戻り、これまで以上の安心、安全をお届けすると共に「お客様満足度の向上」に努めます。

#### ( 5 ) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

## 4. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成20年3月31日)		当連結会計年度 (平成21年3月31日)		対前年比
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減
(資産の部)			%		%	
流動資産						
1. 現金及び預金		1,242,249		2,424,126		1,181,876
2. 売掛金		517,433		492,052		25,381
3. たな卸資産		142,848		-		142,848
4. 商品及び製品		-		55,808		55,808
5. 未成工事支出金		-		15,933		15,933
6. 原材料及び貯蔵品		-		89,405		89,405
7. 繰延税金資産		71,737		77,882		6,145
8. その他		320,456		361,006		40,549
貸倒引当金		13,362		210		13,152
流動資産合計		2,281,363	23.9	3,516,003	32.3	1,234,640
固定資産						
1. 有形固定資産	1					
(1) 建物及び構築物	2	2,324,152		2,228,810		95,342
(2) 土地	2	1,695,291		1,695,291		-
(3) その他		225,925		431,229		205,303
有形固定資産合計		4,245,370	44.4	4,355,331	40.0	109,960
2. 無形固定資産						
(1) のれん		46,593		29,994		16,599
(2) その他		81,046		128,267		47,220
無形固定資産合計		127,640	1.3	158,261	1.5	30,620
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	2	123,910		71,973		51,937
(2) 繰延税金資産		240,451		286,238		45,786
(3) 差入保証金	2	2,338,559		2,340,667		2,108
(4) その他		249,116		245,298		3,817
貸倒引当金		51,833		88,687		36,854
投資その他の資産合計		2,900,204	30.4	2,855,490	26.2	44,713
固定資産合計		7,273,215	76.1	7,369,083	67.7	95,867
資産合計		9,554,579	100.0	10,885,087	100.0	1,330,507

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (平成20年3月31日)		当連結会計年度 (平成21年3月31日)		対前年比
		金 額	構成比	金 額	構成比	増 減
(負債の部)			%		%	
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金		906,429		823,435		82,993
2. 短期借入金	2	-		250,000		250,000
3. 1年以内返済予定長期借入金	2	299,506		592,470		292,963
4. 1年以内償還予定社債		30,000		-		30,000
5. 未払金		714,070		709,175		4,894
6. 未払法人税等		98,573		78,928		19,644
7. 賞与引当金		131,200		132,000		800
8. その他		133,463		114,127		19,336
流動負債合計		2,313,244	24.2	2,700,136	24.8	386,892
固定負債						
1. 長期借入金	2	7,650		1,110,845		1,103,195
2. 預り保証金		526,340		521,645		4,695
3. リース資産減損勘定		9,736		5,615		4,121
4. その他		81,577		72,827		8,750
固定負債合計		625,304	6.6	1,710,932	15.7	1,085,628
負債合計		2,938,548	30.8	4,411,069	40.5	1,472,520
(純資産の部)						
株主資本						
1. 資本金		1,510,530		1,510,530		-
2. 資本剰余金		1,619,390		1,619,390		-
3. 利益剰余金		3,600,372		3,489,430		110,942
4. 自己株式		154,392		154,612		219
株主資本合計		6,575,900	68.8	6,464,738	59.4	111,162
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金		37,130		6,279		30,850
評価・換算差額等合計		37,130	0.4	6,279	0.1	30,850
新株予約権		3,000	0.0	3,000	0.0	-
純資産合計		6,616,030	69.2	6,474,017	59.5	142,012
負債純資産合計		9,554,579	100.0	10,885,087	100.0	1,330,507

## (2) 連結損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	注記 番号	前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)		当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		対前年比
		金 額	百分比	金 額	百分比	増 減
売 上 高		18,559,082	100.0	17,658,122	100.0	900,959
売 上 原 価		6,957,133	37.5	6,832,377	38.7	124,756
売 上 総 利 益		11,601,948	62.5	10,825,745	61.3	776,202
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1	10,999,491	59.3	10,608,260	60.1	391,231
営 業 利 益		602,456	3.2	217,485	1.2	384,971
営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息		10,930		3,672		7,258
2. 受 取 配 当 金		1,260		1,351		90
3. 受 取 家 賃		21,358		18,597		2,760
4. 違 約 金 収 入		13,026		5,569		7,457
5. 為 替 差 益		10,759		-		10,759
6. そ の 他		19,692		12,586		7,105
		77,028	0.4	41,777	0.2	35,250
営 業 外 費 用						
1. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額		-		13,147		13,147
2. 支 払 利 息		9,400		4,758		4,641
3. 貸 貸 借 契 約 解 約 損		20,369		3,456		16,913
4. 新 株 予 約 権 発 行 費		6,036		-		6,036
5. 従 業 員 弔 慰 金		-		11,000		11,000
6. 為 替 差 損		-		355		355
7. そ の 他		16,667		8,760		7,907
		52,473	0.2	41,477	0.2	10,995
経 常 利 益		627,011	3.4	217,784	1.2	409,226
特 別 利 益						
1. 固 定 資 産 売 却 益	4	7,257		32,054		24,797
2. 受 取 補 償 金		57,246		41,027		16,218
3. 固 定 資 産 受 贈 益		-		98,241		98,241
4. 持 分 変 動 損 益		-		3,000		3,000
5. 保 険 解 約 返 戻 金		-		21,803		21,803
6. そ の 他	5	-		9,000		9,000
		64,503	0.3	205,127	1.1	140,624
特 別 損 失						
1. 固 定 資 産 売 却 損	3	15,752		3,478		12,274
2. 固 定 資 産 除 却 損	2	203,169		67,657		135,512
3. 減 損 損 失	8	1,000,957		124,244		876,713
4. 関 係 会 社 株 式 評 価 損		39,260		-		39,260
5. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	6	49,163		-		49,163
6. 過 年 度 貸 貸 借 契 約 解 約 損		31,644		-		31,644
7. 過 年 度 労 働 保 険 料		10,342		-		10,342
8. 過 年 度 損 益 修 正 損	7	-		4,029		4,029
		1,350,290	7.2	199,409	1.1	1,150,881
税金等調整前当期純利益(損失)		658,775	3.5	223,503	1.2	882,278
法人税、住民税及び事業税		196,813	1.1	163,662	0.9	33,151
過 年 度 法 人 税 等		60,000	0.3	-	-	60,000
法 人 税 等 調 整 額		100,361	0.6	30,844	0.2	131,206
当 期 純 利 益 ( 損 失 )		1,015,950	5.5	90,685	0.5	1,106,636

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	4,817,934	154,200	7,793,654	38,398	38,398	-	7,832,052
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			201,611		201,611				201,611
当期純損失			1,015,950		1,015,950				1,015,950
自己株式の取得				192	192				192
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						1,268	1,268	3,000	1,731
連結会計年度中の変動額合計	-	-	1,217,561	192	1,217,754	1,268	1,268	3,000	1,216,022
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,600,372	154,392	6,575,900	37,130	37,130	3,000	6,616,030

当連結会計年度(自平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,600,372	154,392	6,575,900	37,130	37,130	3,000	6,616,030
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			201,605		201,605				201,605
当期純利益			90,685		90,685				90,685
自己株式の取得				268	268				268
自己株式の処分			22	49	26				26
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						30,850	30,850		30,850
連結会計年度中の変動額合計	-	-	110,942	219	111,162	30,850	30,850	-	142,012
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	3,489,430	154,612	6,464,738	6,279	6,279	3,000	6,474,017

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	注記 番号	前連結会計年度	当連結会計年度	対前年比 増 減
		( 自平成19年4月1日 至平成20年3月31日 )	( 自平成20年4月1日 至平成21年3月31日 )	
		金 額	金 額	
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益( : 損失)		658,775	223,503	882,278
減 価 償 却 費		664,141	599,621	64,520
の れ ん 償 却 額		52,076	13,449	38,627
長期前払費用償却費		22,298	20,372	1,925
賞与引当金の増減額( は減少)		6,600	800	7,400
役員賞与引当金の増減額( は減少)		1,800	-	1,800
貸倒引当金の増減額( は減少)		43,690	23,701	19,989
受取利息及び受取配当金		12,191	5,024	7,167
支 払 利 息		9,400	4,758	4,641
新株予約権発行費		6,036	-	6,036
固定資産売却損益( は益)		8,495	28,575	37,071
減 損 損 失		1,000,957	124,244	876,713
固定資産除却損		149,133	52,571	96,562
関係会社株式評価損		39,260	-	39,260
保険解約返戻金		-	21,803	21,803
固定資産受贈益		-	98,241	98,241
為替差損益( は益)		10,759	355	11,115
持分変動損益		-	3,000	3,000
売上債権の増減額( は増加)		119,594	35,440	84,154
たな卸資産の増減額( は増加)		1,307	18,298	16,991
仕入債務の増減額( は減少)		421,960	82,993	338,966
そ の 他		67,604	82,145	14,540
小 計		934,087	758,734	175,352
利息及び配当金の受取額		10,073	3,830	6,243
利息の支払額		8,950	2,693	6,257
法人税等の支払額		277,721	183,078	94,643
営業活動によるキャッシュ・フロー		657,488	576,793	80,695
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		-	640,000	640,000
定期預金の払戻による収入		1,100,000	-	1,100,000
差入保証金の回収による収入		72,411	64,905	7,505
差入保証金の差入による支出		40,491	113,064	72,573
有形固定資産の売却による収入		107,357	104,500	2,856
有形固定資産の取得による支出		669,336	905,559	236,222
長期前払費用の取得による支出		19,015	25,013	5,998
貸付けによる支出		57,467	22,678	34,788
貸付金の回収による収入		53,462	14,714	38,747
保険積立金の解約による収入		-	66,246	66,246
そ の 他		7,936	3,442	11,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		538,982	1,452,507	1,991,489
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		-	250,000	250,000
長期借入れによる収入		-	1,750,000	1,750,000
長期借入金の返済による支出		744,321	353,841	390,480
社債の償還による支出		60,000	30,000	30,000
新株予約権の発行による収入		3,000	-	3,000
少数株主からの払込みによる収入		-	3,000	3,000
配当金の支払額		200,790	200,970	179
新株予約権発行費による支出		6,036	-	6,036
そ の 他		192	242	50
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,008,341	1,417,945	2,426,286
現金及び現金同等物に係る換算差額		10,759	355	11,115
現金及び現金同等物の増減額		198,890	541,876	342,986
現金及び現金同等物の期首残高		1,043,359	1,242,249	198,890
現金及び現金同等物の期末残高		1,242,249	1,784,126	541,876

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況  
該当事項はありません。

## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 3社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス エコプランニング・マルシェ株式会社 上記のうち、エコプランニング・マルシェ株式会社については、当連結会計年度において新たに設立したため、連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 LITTLE SUE CORPORATION LTD</p> <p>(連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、純資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 3社 連結子会社名 エコファーム・マルシェ株式会社 株式会社ノモス エコプランニング・マルシェ株式会社</p> <p>(2) 主要な非連結子会社の名称等 非連結子会社名 Kokolo Farm NZ Ltd. なお、当連結会計年度において、LITTLE SUE CORPORATION LTD は Kokolo Farm NZ Ltd. に社名変更いたしました。</p> <p>(連結の範囲から除いた理由) 同左</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社(LITTLE SUE CORPORATION LTD)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(1) 持分法適用の関連会社の数 該当事項はありません。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社(Kokolo Farm NZ Ltd.)は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。</p>
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項	すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。	同左
4. 会計処理基準に関する事項	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 (イ) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 (ロ) その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p> <p>たな卸資産 商品、半製品、店舗食材、貯蔵品</p> <p>最終仕入原価法</p> <p>未成工事支出金</p> <p>個別法による原価法</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 有価証券 (イ) 子会社株式及び関連会社株式 同左 (ロ) その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>たな卸資産 商品及び製品、原材料及び貯蔵品</p> <p>最終仕入原価法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p> <p>未成工事支出金</p> <p>個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)</p>

	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日)
	<p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法                      有形固定資産                      定率法によっております。                      ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。                      なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。                      建物及び構築物 4年～57年                      その他の有形固定資産 2年～20年</p> <p>(会計方針の変更)                      当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。                      これにより営業利益及び経常利益はそれぞれ26,554千円減少し、税金等調整前当期純損失は同額増加しております。</p> <p>(追加情報)                      当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額の差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。                      これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ11,411千円減少し、税金等調整前当期純損失は同額増加しております。</p> <p>無形固定資産                      定額法によっております。                      なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。</p> <p>長期前払費用                      支出の効果が及ぶ期間で均等償却をしております。</p>	<p>(会計方針の変更)                      通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として最終仕入原価法による原価法によっておりましたが、平成20年4月1日以後開始する連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として最終仕入原価法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。                      この変更に伴う損益に与える影響はありません。</p> <p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法                      有形固定資産(リース資産を除く)                      定率法によっております。                      ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。                      なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。                      建物及び構築物 4年～57年                      その他の有形固定資産 2年～20年</p> <p>無形固定資産(リース資産を除く)                      同左</p> <p>長期前払費用                      同左</p>

	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日) (至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月 1日) (至 平成21年3月31日)
	<hr/> <p>(3)重要な引当金の計上基準</p> <p>貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権及び破産更生債権等については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えて、支給見込額基準により計上しております。</p> <p>役員賞与引当金 役員賞与の支出に備えて、当連結会計年度における支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>(4)重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(5)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜処理によっております。</p>	<p>リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(3)重要な引当金の計上基準</p> <p>貸倒引当金 同左</p> <p>賞与引当金 同左</p> <hr/> <hr/> <p>(5)その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理 同左</p>

なお、上記以外は最近の有価証券報告書（平成20年6月23日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

## 【会計処理方法の変更】

前連結会計年度 〔 自 平成19年4月 1日 〕 〔 至 平成20年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成20年4月 1日 〕 〔 至 平成21年3月31日 〕
_____	<p>(リース取引に関する会計基準)</p> <p>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当連結会計年度より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。</p> <p>この変更に伴う損益に与える影響はありません。</p>

## 【表示方法の変更】

前連結会計年度 〔 自 平成19年4月 1日 〕 〔 至 平成20年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成20年4月 1日 〕 〔 至 平成21年3月31日 〕
_____	<p>(連結貸借対照表)</p> <p>「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、たな卸資産として表示していたものは、当連結会計年度から商品及び製品、未成工事支出金、原材料及び貯蔵品に区分掲記しております。なお、前連結会計年度のたな卸資産に含まれる商品及び製品、未成工事支出金、原材料及び貯蔵品は、それぞれ49,882千円、996千円、91,968千円であります。</p> <p>(連結損益計算書)</p> <p>前連結会計年度まで区分掲記しておりました特別損失の過年度賃貸借契約解約損は、E D I N E TへのX B R L導入に伴い連結財務諸表の比較可能性を向上するため、当連結会計年度より特別損失の過年度損益修正損として計上しております。</p>

## 注記事項

### ・連結貸借対照表関係

前連結会計年度 (平成20年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年3月31日)
1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,561,701 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,657,899 千円
2. 担保提供資産及び担保付債務	2. 担保提供資産及び担保付債務
(1) 担保に供している資産	(1) 担保に供している資産
建物 113,267 千円	建物 26,243 千円
土地 688,283	土地 302,256
投資有価証券 9,184	差入保証金 120,000
差入保証金 120,000	合 計 448,500
合 計 930,735	
(2) 上記に対応する債務	(2) 上記に対応する債務
1年以内返済予定長期借入金 279,506 千円	短期借入金 150,000 千円
長期借入金 2,650	1年以内返済予定長期借入金 304,260
合 計 282,156	長期借入金 580,385
	合 計 1,034,645
3. 保証債務 2,258 千円	3. 保証債務 809 千円

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 〕																				
<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給 与 手 当</td> <td style="text-align: right;">4,100,351 千円</td> </tr> <tr> <td>不 動 産 賃 借 料</td> <td style="text-align: right;">1,703,027</td> </tr> <tr> <td>退 職 給 付 費 用</td> <td style="text-align: right;">111,372</td> </tr> <tr> <td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">131,200</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">15,757</td> </tr> </table>	給 与 手 当	4,100,351 千円	不 動 産 賃 借 料	1,703,027	退 職 給 付 費 用	111,372	賞 与 引 当 金 繰 入 額	131,200	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	15,757	<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">給 与 手 当</td> <td style="text-align: right;">4,112,733 千円</td> </tr> <tr> <td>不 動 産 賃 借 料</td> <td style="text-align: right;">1,653,096</td> </tr> <tr> <td>退 職 給 付 費 用</td> <td style="text-align: right;">101,252</td> </tr> <tr> <td>賞 与 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">132,000</td> </tr> <tr> <td>貸 倒 引 当 金 繰 入 額</td> <td style="text-align: right;">10,953</td> </tr> </table>	給 与 手 当	4,112,733 千円	不 動 産 賃 借 料	1,653,096	退 職 給 付 費 用	101,252	賞 与 引 当 金 繰 入 額	132,000	貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10,953
給 与 手 当	4,100,351 千円																				
不 動 産 賃 借 料	1,703,027																				
退 職 給 付 費 用	111,372																				
賞 与 引 当 金 繰 入 額	131,200																				
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	15,757																				
給 与 手 当	4,112,733 千円																				
不 動 産 賃 借 料	1,653,096																				
退 職 給 付 費 用	101,252																				
賞 与 引 当 金 繰 入 額	132,000																				
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10,953																				
<p>2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">99,493 千円</td> </tr> <tr> <td>原 状 復 帰 費 用</td> <td style="text-align: right;">53,726</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">49,949</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">203,169</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	99,493 千円	原 状 復 帰 費 用	53,726	工 具 器 具 備 品	49,949	合 計	203,169	<p>2. 固定資産除却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">39,450 千円</td> </tr> <tr> <td>原 状 復 帰 費 用</td> <td style="text-align: right;">13,808</td> </tr> <tr> <td>工 具 器 具 備 品</td> <td style="text-align: right;">13,120</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">1,278</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">67,657</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	39,450 千円	原 状 復 帰 費 用	13,808	工 具 器 具 備 品	13,120	そ の 他	1,278	合 計	67,657		
建 物 及 び 構 築 物	99,493 千円																				
原 状 復 帰 費 用	53,726																				
工 具 器 具 備 品	49,949																				
合 計	203,169																				
建 物 及 び 構 築 物	39,450 千円																				
原 状 復 帰 費 用	13,808																				
工 具 器 具 備 品	13,120																				
そ の 他	1,278																				
合 計	67,657																				
<p>3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">14,397 千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">1,355</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">15,752</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	14,397 千円	そ の 他	1,355	合 計	15,752	<p>3. 固定資産売却損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">2,752 千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">726</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,478</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	2,752 千円	そ の 他	726	合 計	3,478								
建 物 及 び 構 築 物	14,397 千円																				
そ の 他	1,355																				
合 計	15,752																				
建 物 及 び 構 築 物	2,752 千円																				
そ の 他	726																				
合 計	3,478																				
<p>4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">4,562 千円</td> </tr> <tr> <td>土 地</td> <td style="text-align: right;">1,644</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">1,050</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">7,257</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	4,562 千円	土 地	1,644	そ の 他	1,050	合 計	7,257	<p>4. 固定資産売却益</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建 物 及 び 構 築 物</td> <td style="text-align: right;">28,652 千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">3,402</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">32,054</td> </tr> </table>	建 物 及 び 構 築 物	28,652 千円	そ の 他	3,402	合 計	32,054						
建 物 及 び 構 築 物	4,562 千円																				
土 地	1,644																				
そ の 他	1,050																				
合 計	7,257																				
建 物 及 び 構 築 物	28,652 千円																				
そ の 他	3,402																				
合 計	32,054																				
<p>5. _____</p>	<p>5. 取引先に対する債務の整理益であります。</p>																				
<p>6. 貸倒引当金繰入額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">関係会社長期貸付金</td> <td style="text-align: right;">40,883 千円</td> </tr> <tr> <td>差 入 保 証 金</td> <td style="text-align: right;">8,280</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">49,163</td> </tr> </table>	関係会社長期貸付金	40,883 千円	差 入 保 証 金	8,280	合 計	49,163	<p>6. _____</p>														
関係会社長期貸付金	40,883 千円																				
差 入 保 証 金	8,280																				
合 計	49,163																				
<p>7. _____</p>	<p>7. 過年度の賃貸借契約解約損であります。</p>																				
<p>8. 減損損失</p> <p>当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>当社グループは、料飲部門については店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。</p> <p>当社の料飲部門については、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（416,316千円）として特別損失に計上しております。</p> <p>エコファーム・マルシェ株式会社プラントに対する投資額について、現在共同事業者との協議によりプラント建設工事を一時中断していることにより、投資額の回収時期が遅れる可能性が高いため、保守的に将来キャッシュ・フローを見積もるのが困難と判断し、建設資金等投資額に対し、全額を減損損失（358,334千円）として特別損失に計上しております。</p>	<p>8. 減損損失</p> <p>当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>当社グループは、料飲部門については店舗を、その他の事業については事業をキャッシュ・フローを生み出す最小の単位としてグルーピングをしております。</p> <p>当社の料飲部門については、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（122,791千円）として特別損失に計上しております。</p> <p>また、株式会社ノモスの料飲部門について、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（1,452千円）として特別損失に計上しております。</p>																				

前連結会計年度 ( 自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 )	当連結会計年度 ( 自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 )																																																																																						
<p>株式会社ノモスの料飲部門について、競争の激化等により予想以上に収益性の低下した店舗に係る資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(28,865千円)として特別損失に計上しております。</p> <p>株式会社ノモスの当期の業績より、超過収益力の見積りを再検討した結果、ノモス株式取得時に発生したのれんについて、未償却残高全額を減損損失(114,687千円)として特別損失に計上しております。</p>																																																																																							
(単位:千円)	(単位:千円)																																																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市北区等33件</td> <td rowspan="4">店舗</td> <td rowspan="4">建物・土地・その他</td> <td>313,015</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>静岡県袋井市等3件</td> <td>25,647</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>東京都豊島区等5件</td> <td>40,890</td> </tr> <tr> <td>中国・九州地区</td> <td>岡山県岡山市等5件</td> <td>36,762</td> </tr> <tr> <td>関西地区</td> <td>大阪府東大阪市1件</td> <td>遊休資産</td> <td>建物</td> <td>82,753</td> </tr> <tr> <td>エコファーム・マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>京都府京丹波市</td> <td>農業</td> <td>建物・その他</td> <td>358,334</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市阿倍野区等2件</td> <td>店舗</td> <td>建物・その他</td> <td>28,865</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>その他</td> <td>のれん</td> <td>114,687</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td>1,000,957</td> </tr> </tbody> </table>		(地区)	場所	用途	種類	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	大阪市北区等33件	店舗	建物・土地・その他	313,015	中部地区	静岡県袋井市等3件	25,647	関東地区	東京都豊島区等5件	40,890	中国・九州地区	岡山県岡山市等5件	36,762	関西地区	大阪府東大阪市1件	遊休資産	建物	82,753	エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	京都府京丹波市	農業	建物・その他	358,334	(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区等2件	店舗	建物・その他	28,865	-	-	-	その他	のれん	114,687	合 計					1,000,957	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市中央区等14件</td> <td rowspan="3">店舗</td> <td rowspan="3">建物・その他</td> <td>80,549</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>名古屋市天白区等2件</td> <td>23,953</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>仙台市青葉区等3件</td> <td>21,904</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>大阪市阿倍野区等2件</td> <td>店舗</td> <td>建物・その他</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">未実現損益の消去</td> <td>3,616</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td>124,244</td> </tr> </tbody> </table>		(地区)	場所	用途	種類	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	大阪市中央区等14件	店舗	建物・その他	80,549	中部地区	名古屋市天白区等2件	23,953	関東地区	仙台市青葉区等3件	21,904	(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区等2件	店舗	建物・その他	1,452	未実現損益の消去					3,616	合 計					124,244
	(地区)	場所	用途	種類	減損損失																																																																																		
マルシェ(株)	関西地区	大阪市北区等33件	店舗	建物・土地・その他	313,015																																																																																		
	中部地区	静岡県袋井市等3件			25,647																																																																																		
	関東地区	東京都豊島区等5件			40,890																																																																																		
	中国・九州地区	岡山県岡山市等5件			36,762																																																																																		
	関西地区	大阪府東大阪市1件	遊休資産	建物	82,753																																																																																		
エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	京都府京丹波市	農業	建物・その他	358,334																																																																																		
(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区等2件	店舗	建物・その他	28,865																																																																																		
-	-	-	その他	のれん	114,687																																																																																		
合 計					1,000,957																																																																																		
	(地区)	場所	用途	種類	減損損失																																																																																		
マルシェ(株)	関西地区	大阪市中央区等14件	店舗	建物・その他	80,549																																																																																		
	中部地区	名古屋市天白区等2件			23,953																																																																																		
	関東地区	仙台市青葉区等3件			21,904																																																																																		
(株)ノモス	関西地区	大阪市阿倍野区等2件	店舗	建物・その他	1,452																																																																																		
未実現損益の消去					3,616																																																																																		
合 計					124,244																																																																																		
地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位:千円)	地区ごとの減損損失の内訳は以下のとおりです。 (単位:千円)																																																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>建物及び構築物</th> <th>土地</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>202,374</td> <td>159,661</td> <td>33,733</td> <td>395,769</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>23,184</td> <td>-</td> <td>2,463</td> <td>25,647</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>35,491</td> <td>-</td> <td>5,399</td> <td>40,890</td> </tr> <tr> <td>中国・九州地区</td> <td>33,730</td> <td>-</td> <td>3,032</td> <td>36,762</td> </tr> <tr> <td>エコファーム・マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>358,334</td> <td>358,334</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>24,486</td> <td>-</td> <td>4,379</td> <td>28,865</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>114,687</td> <td>114,687</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>319,266</td> <td>159,661</td> <td>522,029</td> <td>1,000,957</td> </tr> </tbody> </table>		(地区)	建物及び構築物	土地	その他	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	202,374	159,661	33,733	395,769	中部地区	23,184	-	2,463	25,647	関東地区	35,491	-	5,399	40,890	中国・九州地区	33,730	-	3,032	36,762	エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	-	-	358,334	358,334	(株)ノモス	関西地区	24,486	-	4,379	28,865	-	-	-	-	114,687	114,687	合計		319,266	159,661	522,029	1,000,957	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(地区)</th> <th>建物及び構築物</th> <th>その他</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">マルシェ(株)</td> <td>関西地区</td> <td>68,201</td> <td>12,348</td> <td>80,549</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>21,182</td> <td>2,771</td> <td>23,953</td> </tr> <tr> <td>関東地区</td> <td>14,520</td> <td>7,384</td> <td>21,904</td> </tr> <tr> <td>(株)ノモス</td> <td>関西地区</td> <td>517</td> <td>935</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">未実現損益の消去</td> <td>3,206</td> <td>409</td> <td>3,616</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>101,215</td> <td>23,029</td> <td>124,244</td> </tr> </tbody> </table>		(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失	マルシェ(株)	関西地区	68,201	12,348	80,549	中部地区	21,182	2,771	23,953	関東地区	14,520	7,384	21,904	(株)ノモス	関西地区	517	935	1,452	未実現損益の消去		3,206	409	3,616	合計		101,215	23,029	124,244		
	(地区)	建物及び構築物	土地	その他	減損損失																																																																																		
マルシェ(株)	関西地区	202,374	159,661	33,733	395,769																																																																																		
	中部地区	23,184	-	2,463	25,647																																																																																		
	関東地区	35,491	-	5,399	40,890																																																																																		
	中国・九州地区	33,730	-	3,032	36,762																																																																																		
エコファーム・マルシェ(株)	関西地区	-	-	358,334	358,334																																																																																		
(株)ノモス	関西地区	24,486	-	4,379	28,865																																																																																		
-	-	-	-	114,687	114,687																																																																																		
合計		319,266	159,661	522,029	1,000,957																																																																																		
	(地区)	建物及び構築物	その他	減損損失																																																																																			
マルシェ(株)	関西地区	68,201	12,348	80,549																																																																																			
	中部地区	21,182	2,771	23,953																																																																																			
	関東地区	14,520	7,384	21,904																																																																																			
(株)ノモス	関西地区	517	935	1,452																																																																																			
未実現損益の消去		3,206	409	3,616																																																																																			
合計		101,215	23,029	124,244																																																																																			
<p>なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを3.97%で割り引いて算定しております。</p>	<p>なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを5.2%で割り引いて算定しております。</p>																																																																																						

## ・連結株主資本等変動計算書関係

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

### 1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（千株）	当連結会計年度 増加株式数（千株）	当連結会計年度 減少株式数（千株）	当連結会計年度末 株式数（千株）
発行済株式数				
普通株式	8,550	-	-	8,550
合計	8,550	-	-	8,550
自己株式（注）	149	0	-	150
合計	149	0	-	150

（注）自己株式の増加0千株は、単元未満株式の買取りによるものであります。

### 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(千株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社 (親会社)	平成19年新株予約権（注1） (イクイティコミットメント契約)	普通株式	-	812	-	812	3,000
合計		-	-	812	-	812	3,000

（注）1. 目的となる株式の数は、割当日（平成19年9月4日）の行使価額（1,231円）をもって算出しております。

2. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

### 3. 配当に関する事項

#### (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成19年6月24日 定時株主総会	普通 株式	100,806千円	12円	平成19年3月31日	平成19年6月25日
平成19年11月12日 取締役会	普通 株式	100,804千円	12円	平成19年9月30日	平成19年12月10日

#### (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額	配当の 原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成20年6月22日 定時株主総会	普通 株式	100,804千円	利益 剰余金	12円	平成20年3月31日	平成20年6月23日

当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

## 1. 発行済株式数の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式数				
普通株式	8,550	-	-	8,550
合計	8,550	-	-	8,550
自己株式 (注)	150	0	0	150
合計	150	0	0	150

(注) 自己株式の増加0千株、減少0千株は、単元未満株式の買取り及び売渡しによるものであります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

区分	新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる 株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(千株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結会計 年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結会計 年度末	
提出会社 (親会社)	平成19年新株予約権(注1) (イクイティコミットメント契約)	普通株式	812	-	-	812	3,000
合計		-	812	-	-	812	3,000

(注) 1. 目的となる株式の数は、割当日(平成19年9月4日)の行使価額(1,231円)をもって算出しております。

2. 上表の新株予約権は、すべて権利行使可能なものであります。

## 3. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成20年6月22日 定時株主総会	普通 株式	100,804千円	12円	平成20年3月31日	平成20年6月23日
平成20年11月10日 取締役会	普通 株式	100,801千円	12円	平成20年9月30日	平成20年12月10日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の 種類	配当金の 総額	配当の 原資	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成21年6月21日 定時株主総会	普通 株式	100,800千円	利益 剰余金	12円	平成21年3月31日	平成21年6月22日

・連結キャッシュ・フロー計算書関係

前連結会計年度 〔 自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日 〕	当連結会計年度 〔 自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日 〕										
<p>・ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成20年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,242,249 千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,242,249</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	1,242,249 千円	現金及び現金同等物	1,242,249	<p>・ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: right;">(平成21年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,424,126 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">640,000</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,784,126</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,424,126 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	640,000	現金及び現金同等物	1,784,126
現金及び預金勘定	1,242,249 千円										
現金及び現金同等物	1,242,249										
現金及び預金勘定	2,424,126 千円										
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	640,000										
現金及び現金同等物	1,784,126										

## ・セグメント情報

### 【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 ) 及び

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 )

外食事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合が、いずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

### 【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 ) 及び

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 )

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

### 【海外売上高】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日 ) 及び

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日 )

海外売上高が存在しないため、該当事項はありません。

## 1 株当たり情報

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1株当たり純資産額 787円23銭 1株当たり当期純損失金額 120円94銭	1株当たり純資産額 770円36銭 1株当たり当期純利益金額 10円80銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益(損失)金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1株当たり当期純利益(損失)金額		
当期純利益(損失)(千円)	1,015,950	84,177
普通株式に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(損失)(千円)	1,015,950	84,177
期中平均株式数(千株)	8,400	8,400
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	1.旧商法280条120及び280条121の規定に基づき 新株予約権(新株予約権の数1,060個) 2.平成19年8月17日取締役会決議による第1回乃至第10回新株予約権 (新株予約権の総数100個)	1.平成19年8月17日取締役会決議による第1回乃至第10回新株予約権 (新株予約権の総数100個)

## 重要な後発事象

前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

リース取引、関連当事者との取引、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成20年3月31日)		当事業年度 (平成21年3月31日)		対前年比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)		%		%	
流動資産					
1. 現金及び預金	1,177,359		2,348,623		1,171,264
2. 売掛金	514,286		474,212		40,074
3. 商品	47,716		53,004		5,287
4. 店舗食材	77,884		-		77,884
5. 貯蔵品	12,966		-		12,966
6. 原材料及び貯蔵品	-		87,680		87,680
7. 前渡金	-		29,312		29,312
8. 前払費用	166,311		165,739		572
9. 繰延税金資産	71,737		77,882		6,145
10. 未収入金	117,516		157,309		39,792
11. その他	15,034		8,087		6,947
貸倒引当金	5,730		90		5,640
流動資産合計	2,195,083	22.4	3,401,761	30.5	1,206,678
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建築物	2,298,421		2,198,824		99,596
(2) 構築物	37,466		60,837		23,370
(3) 工具器具及び備品	226,390		435,797		209,407
(4) 土地	1,691,791		1,691,791		-
有形固定資産合計	4,254,069	43.5	4,387,250	39.3	133,181
2. 無形固定資産					
(1) のれん	46,593		29,994		16,599
(2) 電話加入権	24,774		23,682		1,092
(2) ソフトウェア	53,437		47,322		6,114
(4) その他	1,281		55,719		54,437
無形固定資産合計	126,087	1.3	156,718	1.4	30,631
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	123,910		71,973		51,937
(2) 関係会社株式	5,000		5,000		-
(3) 出資金	196		196		-
(4) 関係会社長期貸付金	794,940		867,240		72,300
(5) 長期貸付金	312		352		40
(6) 破産更生債権等	2,672		19,644		16,972
(7) 長期前払費用	54,656		49,882		4,773
(8) 差入保証金	2,326,409		2,323,669		2,739
(9) 建設協力金	79,570		67,739		11,831
(10) 繰延税金資産	563,197		621,760		58,563
(11) その他	70,825		38,426		32,398
貸倒引当金	805,890		852,640		46,750
投資その他の資産合計	3,215,800	32.8	3,213,244	28.8	2,556
固定資産合計	7,595,957	77.6	7,757,213	69.5	161,256
資産合計	9,791,040	100.0	11,158,974	100.0	1,367,934

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	前事業年度 (平成20年3月31日)		当事業年度 (平成21年3月31日)		対前年比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負債の部)		%		%	
流動負債					
1. 支 払 手 形	74,677		67,866		6,811
2. 買 掛 金	825,592		751,423		74,169
3. 短 期 借 入 金	-		250,000		250,000
4. 1年以内償還予定社債	30,000		-		30,000
5. 1年以内返済予定長期借入金	299,506		592,470		292,963
6. 未 払 金	681,532		653,336		28,195
7. 未払法人税等	93,657		73,910		19,747
8. 未払消費税等	2,461		9,131		6,670
9. 未 払 費 用	47,039		15,007		32,031
10. 前 受 金	4,635		3,668		966
11. 預 り 金	51,168		68,197		17,028
12. 賞 与 引 当 金	130,000		132,000		2,000
13. そ の 他	12,399		5,174		7,225
流 動 負 債 合 計	2,252,670	23.0	2,622,186	23.5	369,515
固定負債					
1. 長 期 借 入 金	7,650		1,110,845		1,103,195
2. 長 期 未 払 金	72,919		72,634		284
3. 預 り 保 証 金	526,340		521,645		4,695
4. リース資産減損勘定	9,736		4,818		4,917
固 定 負 債 合 計	616,645	6.3	1,709,944	15.3	1,093,298
負 債 合 計	2,869,316	29.3	4,332,130	38.8	1,462,813
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資 本 金	1,510,530		1,510,530		-
2. 資 本 剰 余 金					
(1) 資 本 準 備 金	1,619,390		1,619,390		-
資 本 剰 余 金 合 計	1,619,390		1,619,390		-
3. 利 益 剰 余 金					
(1) 利 益 準 備 金	66,982		66,982		-
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	958		718		239
別 途 積 立 金	3,950,000		3,950,000		-
繰越利益剰余金	111,875		175,443		63,568
利 益 剰 余 金 合 計	3,906,065		3,842,257		63,808
4. 自 己 株 式	154,392		154,612		219
株 主 資 本 合 計	6,881,593	70.3	6,817,565	61.1	64,027
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	37,130		6,279		30,850
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	37,130	0.4	6,279	0.1	30,850
新株予約権	3,000	0.0	3,000	0.0	-
純 資 産 合 計	6,921,723	70.7	6,826,844	61.2	94,878
負 債 純 資 産 合 計	9,791,040	100.0	11,158,974	100.0	1,367,934

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)		当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)		対前年比 金額
	金額	百分比	金額	百分比	
		%		%	
売上高	18,133,724	100.0	17,054,966	100.0	1,078,758
売上原価	6,749,390	37.2	6,488,893	38.0	260,496
売上総利益	11,384,334	62.8	10,566,073	62.0	818,261
販売費及び一般管理費	10,687,715	59.0	10,288,523	60.3	399,191
営業利益	696,618	3.8	277,549	1.7	419,069
営業外収益					
1. 受取利息	19,259		3,752		15,507
2. 受取配当金	1,260		3,351		2,090
3. 受取家賃	18,801		18,597		203
4. 違約金収入	13,026		5,569		7,457
5. 為替差益	10,759		-		10,759
6. その他	16,752		6,403		10,349
	79,860	0.4	37,673	0.2	42,186
営業外費用					
1. 支払利息	7,688		4,705		2,982
2. 社債利息	652		130		522
3. 新株予約権発行費	6,036		-		6,036
4. 貸借契約解約損	17,369		3,456		13,913
5. 貸倒引当金繰入額	-		35,368		35,368
6. 従業員弔慰金	-		11,000		11,000
7. 為替差損	-		355		355
8. その他	16,344		8,529		7,815
	48,091	0.2	63,545	0.4	15,453
経常利益	728,387	4.0	251,677	1.5	476,710
特別利益					
1. 固定資産売却益	5,612		32,054		26,441
2. 保険解約返戻金	-		21,803		21,803
3. 受取補償金	57,246		41,027		16,218
4. 固定資産受贈益	-		98,241		98,241
5. その他特別利益	-		9,000		9,000
	62,859	0.3	202,127	1.2	139,268
特別損失					
1. 固定資産除却損	204,315		68,214		136,101
2. 固定資産売却損	15,752		3,478		12,274
3. 減損損失	499,069		126,407		372,661
4. 貸倒引当金繰入額	775,110		-		775,110
5. 過年度労働保険料	10,342		-		10,342
6. 過年度損益修正損	31,644		4,029		27,614
7. 関係会社株式評価損	10,000		-		10,000
	1,546,234	8.5	202,129	1.2	1,344,104
税引前当期純利益(損失)	754,987	4.2	251,675	1.5	1,006,662
法人税、住民税及び事業税	192,248	1.1	157,477	0.9	34,771
過年度法人税等	60,000	0.3	-	-	60,000
法人税等調整額	210,971	1.2	43,621	0.2	167,349
当期純利益(損失)	796,264	4.4	137,819	0.8	934,084

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計						
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
平成19年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	1,198	3,650,000	1,185,760	4,903,941	154,200	7,879,660	38,398	38,398	-	7,918,059
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							201,611	201,611		201,611				201,611
当期純損失							796,264	796,264		796,264				796,264
自己株式の取得									192	192				192
固定資産圧縮積立金の取崩					239		239	-		-				-
別途積立金の積立						300,000	300,000	-		-				-
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											1,268	1,268	3,000	1,731
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	239	300,000	1,297,635	997,875	192	998,067	1,268	1,268	3,000	996,335
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	958	3,950,000	111,875	3,906,065	154,392	6,881,593	37,130	37,130	3,000	6,921,723

当事業年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本										評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計						
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
平成20年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	958	3,950,000	111,875	3,906,065	154,392	6,881,593	37,130	37,130	3,000	6,921,723
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							201,605	201,605		201,605				201,605
当期純利益							137,819	137,819		137,819				137,819
自己株式の取得									268	268				268
自己株式の処分							22	22	49	26				26
固定資産圧縮積立金の取崩					239		239	-		-				-
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											30,850	30,850		30,850
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	239	-	63,568	63,808	219	64,027	30,850	30,850	-	94,878
平成21年3月31日残高	1,510,530	1,619,390	1,619,390	66,982	718	3,950,000	175,443	3,842,257	154,612	6,817,565	6,279	6,279	3,000	6,826,844

(4) 継続企業的前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況  
該当事項はありません。